

GMO FINANCIAL GATE

決済が変わると
世界が変わる。

Cashless Open up a New World.



Business Report

2021年9月期

2020.10.1 ▶ 2021.9.30

株主の皆様へ

対面キャッシュレス決済市場 でのシェア拡大を 目指して



代表取締役社長
杉山 憲太郎

■ 上場から1年半 ～成長戦略は着実に進捗～

当社は2020年7月15日に東京証券取引所マザーズ市場に新規上場し、上場から約1年半が経過いたしました(2022年4月にはグロース市場への移行を予定しております)。上場時から現在に至るまで、新型コロナウイルスの蔓延に伴う緊急事態宣言が日本政府より繰り返し発出され、店舗の営業自粛や消費者の移動制限等が長期に亘って実施されました。そのような状況においても、当社グループは拡大する対面でのキャッシュレス決済ニーズを的確に捉え、アライアンスパートナーとの共同事業を推進した結果、当社の業績は順調に推移しました。

今後も当社は、「キャッシュレス化」という社会の課題解決を担うインフラ企業の立場で、上場企業としての社会的責任を全うしつつ、株主の皆様の期待に応えるべく邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、当社の事業活動に引き続きご理解いただき、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

Vision

決済に変革 社会を変える

No.1のキャッシュレスプラットフォーマーへ

あらゆる業種業態の加盟店様の「決済という行為」を、
もっと便利で簡単に、さらには事業に融合させることで
より良い社会を創り出します

Cashless Platform



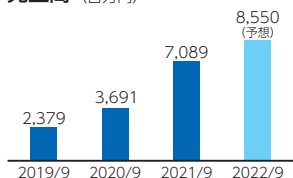
財務ハイライト

決算のポイント

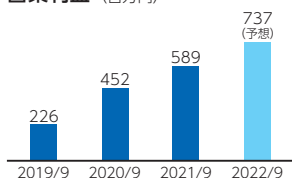
コロナ禍が継続した1年でありましたが、加盟店および消費者の旺盛なキャッシュレス決済ニーズに支えられ、以下のとおりとなりました。

- イニシャル(イニシャル売上):5,166百万円(前年同期比131.0%増)
- ストック(固定費売上):624百万円(前年同期比27.8%増)
- フィー(処理料売上):533百万円(前年同期比75.0%増)
- スプレッド(加盟店売上):764百万円(前年同期比15.6%増)

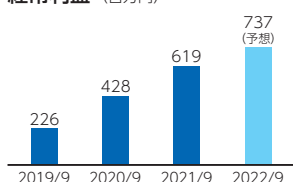
売上高 (百万円)



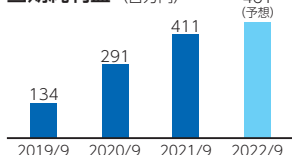
営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



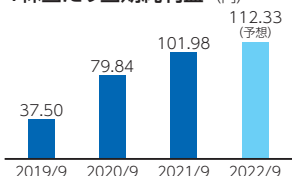
親会社株主に帰属する
当期純利益 (百万円)



総資産／純資産 (百万円)



1株当たり当期純利益 (円)



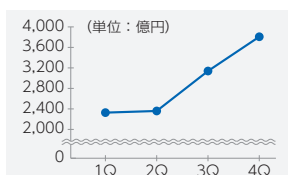
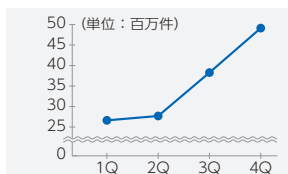
KPIの推移

■稼働端末数(4Q末)
124,857台
(前年同期比 71.8%増)

■決済処理件数(単4Q)
約**49.1**百万件
(前年同期比 120.2%増)

■決済処理金額(単4Q)
約**3,810**億円
(前年同期比 106.0%増)

アライアンスパートナーを通じた新規加盟店の獲得により決済端末販売および稼働が順調に進み、着実にKPIを伸ばすことができました。



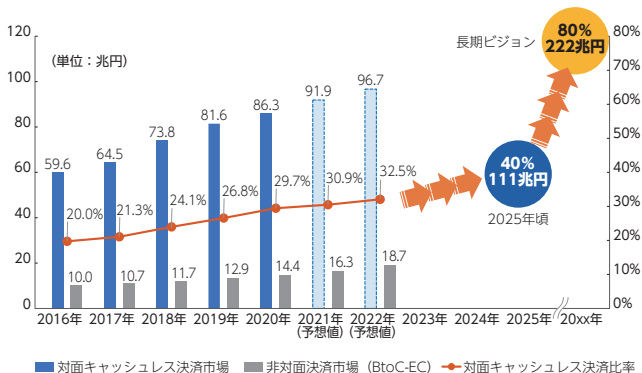
2021/9期よりKPIの集計方法を変更しております。「前年同期比」については、新たな集計方法により2020/9期期初から遡った数値に基づいて計算しております。

GMOフィナンシャルゲートの成長戦略

国内対面キャッシュレス決済市場のトレンド

非対面決済市場(EC)のおよそ6倍に相当するキャッシュレス決済市場は現在92兆円。更に国家政策でキャッシュレス決済比率40~80%が見込まれます

対面キャッシュレス決済市場および決済比率の推移



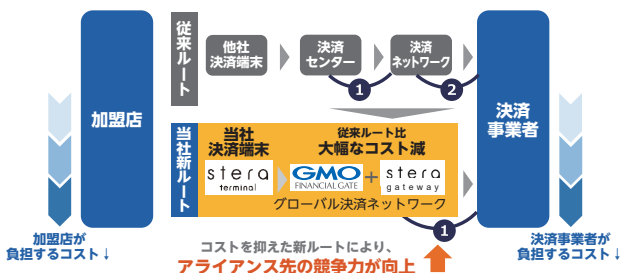
※一般社団法人キャッシュレス推進協議会「キャッシュレス・ロードマップ2019」

矢野経済研究所「2018年版オンライン決済サービスプロバイダーの現状と将来予測」に基づき当社作成

当社ビジネスが立脚する対面キャッシュレス決済市場においては、政府が推進するキャッシュレス化に関する各種施策が追い風となり、継続的な市場規模拡大が見込まれています。新型コロナウイルスの影響を受け、売上の低迷を余儀なくされた事業者様もみられましたが、コロナ禍における安心な支払手段としてキャッシュレス決済は浸透し、コロナ禍においても対面キャッシュレス決済市場は安定的な拡大が続いております。

このような環境のもと、当社は市場シェア拡大を目指し、決済端末の販売および稼働に注力しております。対面決済インフラを担うキャッシュレスプラトフォーマーとして、より多くの決済処理をお預かりすることを通じ、加盟店様および社会の課題解決に貢献してまいります。

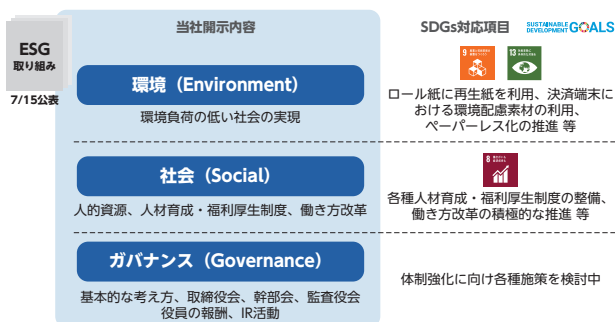
決済ボリューム拡大施策



グローバル決済ネットワークの導入を通じた決済処理コストの削減が、加盟店様が負担されるコストの引き下げに寄与しております。クレジットカード決済の導入に際しネックとなる加盟店様が負担されるコストを低く抑えることで、低単価の事業者を中心とした加盟店様のキャッシュレス化需要が喚起され、決済端末の販売および稼働が順調に拡大し、結果として決済処理件数およびGMV(決済処理金額)が増加しております。

ESG/SDGs への取り組み

ESGへの取り組み強化に向けて、当社グループの対応状況を公表。今後とも継続的に強化を図り、適時適切な発信を予定しております



持続可能な社会の実現に向け、上場企業としての責務を全うすべく、ESG および SDGs への取り組みと情報発信を行っております。キャッシュレス決済は環境負荷の低い支払手段との認識のもと、持続可能な社会の実現に向けて当社が果たす役割は広範囲に亘るものと考えており、今後も継続的な取り組み強化を図ってまいります。

ホームページのご案内



決算説明資料や各種開示資料等のタイムリーな情報提供に努めています。ぜひ、ご覧ください。



下記URL、もしくはQRコードからアクセスください。

<https://gmo-fg.com/>

会社概要

(2021年9月30日現在)

会社名	GMOフィナンシャルゲート株式会社 (GMO Financial Gate, Inc.)
代表者	代表取締役社長 杉山 憲太郎
設立	1999年9月7日
資本金	16億544万円
従業員数	81名(連結)

株式の状況

(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	14,380,680株
発行済株式総数	4,106,320株
株主数	1,272名

株主メモ

証券コード	4051
上場証券取引所	東京証券取引所 マザーズ市場
事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
基準日	毎年9月30日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
郵送物送付先 および電話照会先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話:0120-232-711
公告掲載方法	電子公告により行います。 事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL: https://gmo-fg.com/